2022 年 11 月開講

中小企業診断士登録養成課程

第６期生募集要項

- 期間　　2022 年 11 月 1 日（火）～2023 年 10 月 31 日（火）
- 募集定員　１２名
- 場所　　福岡県中小企業診断士協会　講義室

【応募受付期間】2022 年 7 月 1 日（金）～2022 年 9 月 12 日（月）必着

（一社）福岡県中小企業診断士協会

目次

中小企業診断士登録養成課程とは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

本会が登録養成機関を目指した背景・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

実施目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

登録養成課程の全体像・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３

募集要項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４

１．応募条件・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
２．応募から開講までのスケジュール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・４
３．申込方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・５
４．個人情報の取り扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
５．選考方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
６．合格発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・８
７．受講料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・９
８．その他に関するＱ＆Ａ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

受講申込書（機関受講）記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１１
受講申込書（個人受講）記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１２
履歴書記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３
推薦書記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５
審査資料　テーマと作成上の注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１６
健康診断記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７

中小企業診断士登録養成課程とは

中小企業診断士登録養成課程とは、中小企業庁の示すガイドラインに基づいた「演習」と「実習」により構成されたカリキュラムを修了することにより、「２次試験の合格」及び「診断実習」が免除されるというものです。

本会が登録養成機関を目指した背景

従来は、中小企業大学校（東京校）だけが登録養成課程を開講できましたが、2005 年 8 月に交付されました経済産業省令第 79 号により、中小企業診断士登録養成課程制度が、民間に開放されました。

しかし、登録養成課程を認可されている機関は、関東に集中しており、兵庫から西では１つもありませんでした。働きながら登録養成課程を受講したい。九州でも登録養成課程を行って欲しいという要望もあり、本会で登録養成機関の認可を受けることを目指し 2017 年度に認可を受け、当登録養成課程を実施しています。

実施目的

（１）養成したい中小企業診断士

･経営全体を鳥瞰し、実践的なアドバイスのできる中小企業診断士

中小企業経営を鳥瞰し、問題発見・問題解決について、現場感覚に基づいた実践的なアドバイスを、主体的に行える中小企業診断士を養成します。

･知的な貪欲さ、学習意欲を持った中小企業診断士

自らの専門領域を認識し、知識・スキルの継続的な学習を志向する中小企業診断士を養成します。

･コミュニケーション能力の高い中小企業診断士

理論と実務の橋渡し役となり、ステークホルダーとのコミュニケーション能力、調整能力を発揮できる中小企業診断士を養成します。

･地域経済に貢献できる中小企業診断士

創業支援、経営改善支援、再生支援など企業の成長ステージや小規模事業者などの企業特性を踏まえて、的確な支援施策を活用し、中小企業の持続的な発展を通じ地域経済に貢献できる中小企業診断士を養成します。

（２）当登録養成課程の特長

①実践性

講師陣を現役で活躍する中小企業診断士中心に構成し、実践的な講義を提供します。

②多面性

成長ステージ毎の経営課題に対して、実践的に対応できる中小企業診断士を育成することで中小企業の成長、改善を支援し地域経済、地域社会に貢献します。本会は経営革新等認定支援機関ですので、経営相談、事業計画の策定や専門家派遣等の企業の要望に応える事業を、登録養成課程と一体となって行います。

③利便性

実施場所として、博多駅周辺を選定し九州・福岡で最も良好な交通アクセスを提供します。平日夜間及び土曜日を開講日とし、働きながら登録養成課程を受講したいとの要望に最大限配慮します。

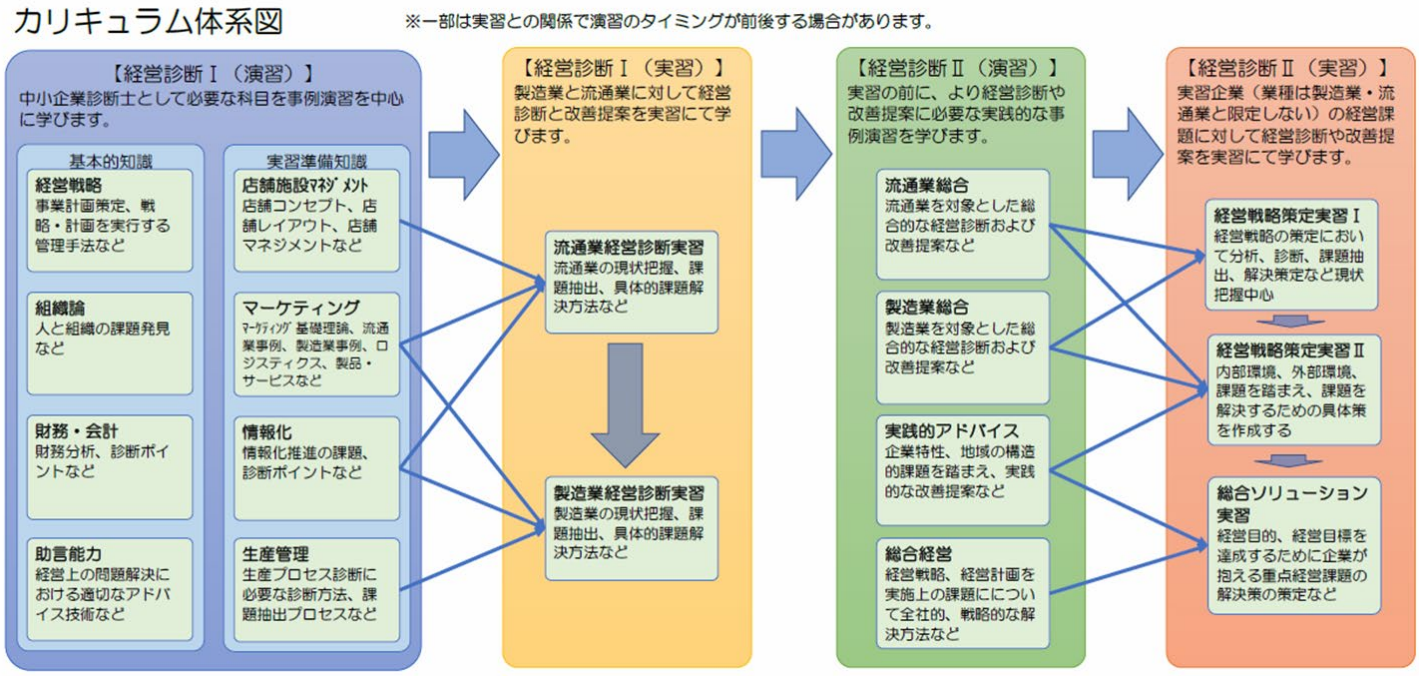
登録養成課程の全体像

カリキュラムは大きく経営診断Ⅰと経営診断Ⅱから構成されます。

経営診断Ⅰでは企業の個別経営課題に対する診断・助言能力を、経営診断Ⅱでは全社的視点に立った経営課題に対する診断・助言の実務能力を修得します。

経営診断Ⅰおよび経営診断Ⅱは共に演習と実習で構成し、演習では診断スキルの修得、実習では実際の企業で体験し応用力を高めます。

実習は、経営診断Ⅰで２回、経営診断Ⅱでは３回を予定しています。



募集要項

１．応募条件

以下の条件を満たす方（年齢は問いません）

（１）　第１次試験合格者のうち以下の方

①　２０２１年度及び２０２２年度の第１次試験合格者

②　　平成１２年度（２０００年）以前の合格者（平成１３年度（２００１年）以降に第２次試験を受験した方及び平成１８年度（２００６年）以降に当登録養成課程又は国に登録された他機関の登録養成課程を受講した方を除く）

（２）　心身ともに健全で約１年間の研修を受講し得ると判断できる方

（３）　開講時点で実務経験（アルバイト・パートは含まない）を概ね２年間以上有する方

（４）　パソコン操作の基礎知識（文書作成・表計算・プレゼンテーションの各ソフトを使いデータの並べ替え・グラフ化等の基本操作が行える）を有し、開講時にノートパソコンを持参できる方

また、セキュリティソフトのインストールは必須とさせて頂きます。（マカフィー、カスペルスキー、ノートン、ウィルスバスター、ESET、アバスト、ZERO を推奨）

（５）　当登録養成課程修了後は中小企業診断士の知識･経験･スキルを中小企業の経営支援や地域経済の発展に積極的に役立てたい方・中小企業診断士の資格取得自体が目的ではない方

２．応募から開講までのスケジュール

※･･･各種日程につきましては予定となります。

日程が確定次第、当登録養成課程ホームページ等にてお知らせいたします。

□応募書類受付期間（２０２２年７月１日（金）～９月１２日（月））

※定員に満たない場合は追加募集を実施する場合があります。

□受付票送付（応募書類受理後に受付番号を記載した受付票を送付）

□書面審査（９月２２日（木）メール及び郵送にて通知：郵送は面接予定者のみ）

□面接決定通知書送付（２０２２年９月２２日（木））（面接票等を送付）

□面接審査（２０２２年１０月９日（日））（面接票を持参）

□受講決定者・補欠者を発表（２０２２年１０月１２日（水））

□受講決定通知書送付

□受講料納付期限（２０２２年１０月２０日（木））

□教材の一部を事前送付

□開講（２０２２年１１月１日（火））

※コロナウィルス感染拡大などに伴い日時が変更になる可能性もあります。

◆応募条件に関する留意点

①実務経験年数について

- 開講時点で企業等への就業経験（業種・職種は問いません）を２年間程度以上有し、社会人として基本的な常識、マナーを有すると判断できる方を応募の対象者とさせていただいております。
- 派遣社員として勤務されている方は、派遣先企業の業務に従事した期間を実務経験年数とすることができますが、派遣会社への登録のみで業務に従事していない期間は含まれません。

②第１次試験の合格と応募について

- 第１次試験の一部の「科目合格」では応募要件となりません。第１次試験の「試験合格者」が当登録養成課程の応募対象者となります。
- 当登録養成課程には、第１次試験に合格した年度とその翌年度の開講コースに応募できます。

③登録養成課程と第２次試験との併願について

- 当登録養成課程と第２次試験は併願可能です。ただし、併願されている方が第２次試験に合格し、受講をとり止める場合、受領した受付手数料、入学金及び受講料は返還いたしませんので予めご了承ください。

④旧制度合格者（平成１２年度以前の第１次試験合格者）について

- 平成１２年度（２０００年）以前の制度で新第１次試験に相当するものに合格している方（平成１３年度（２００１年）以降に第２次試験を受験した方を除く。また、平成１３年度以降の新第１次試験に合格し、第２次試験を受験した場合も除く。）については、１回に限り第２次試験の受験又は平成１８年度（２００６年）以降に当登録養成課程若しくは国に登録された他機関の登録養成課程の受講が可能ですが、第２次試験と当登録養成課程又は国に登録された他機関の登録養成課程の複数を受験又は受講することはできません。

３．申込方法

（１）受付手数料の納入

①受付手数料 5,500 円（受付手数料等 5,000 円・消費税 500 円）
を下記銀行口座へ先にお振込みいただいた後、応募書類を受付期間内に送付してください。
②専用の振込用紙はありません。各銀行に備え付けの用紙、ＡＴＭ等をご利用ください。
③振込用紙の控え又は振込金額・日時・振込先が記載された利用明細書等のコピー（サイズはＡ４版）を応募書類としてご提出いただきます。
④必ず電信振込指定でお願いします。（文書振込みはお使いいただけません。）
⑤振込先　福岡銀行　吉塚支店　普通預金　ＮＯ．１６８０９７１
　　口座名義　一般社団法人福岡県中小企業診断士協会

⑥その他
・納入された受付手数料はやむを得ず受講を取りやめる場合でも返却できません。
・「振込日指定」により受付手数料をお振込みいただく場合は、指定された振込日以降に応募書類が到着するようにご手配ください。

◆受付手数料に関する留意点
①振込名義人について
・受付手数料の振込名義は、機関派遣については所属機関名にしてください。
・個人受講については本人名を振込名義にしてください。
②同一機関で応募者が複数の場合
・同一機関で応募者が複数の場合、受付手数料の振込みは一括で行って構いませんが、振込書類のコピーは各々の応募書類に１部ずつ添付してご提出ください。

（２）応募書類
応募書類（下記①④⑤⑥）は当校のホームページのトップにある「ダウンロード」をクリックして頂き、「受講申込書・推薦書・原稿用紙等」のボタンからダウンロードした電子データに直接入力して各１部作成してください。手書きの書類は失格とします。
健康診断書（下記⑧）については、医療機関にて健康診断を受診し作成を依頼してください。
①受講申込書
②第１次試験合格証書のコピー（受講決定時は原本を提出）
※第 1 次試験合格証書がお手元にとどいていない場合、合格証書の代わりとして令和４年度（２０２２年度）中小企業診断士 1 次試験受験票及び中小企業診断士協会から発表された合格番号をコピーしてご提出ください。
③申請者本人確認書類の写し
④履歴書（写真貼付）
⑤審査資料（小論文・原稿用紙２枚以内）
⑥推薦書（機関派遣の方のみ）
⑦受付手数料を振り込んだことを証する書面
⑧健康診断書（様式は問いません）

◆応募書類に関する留意点
①応募書類の基本事項について
・上記の応募書類以外は同封しないでください。（送付状等は不要です）
・ご提出いただいた書類は返却いたしませんのであらかじめご了承ください。
・記入漏れ・押印漏れ、写真の貼り付け忘れ等の不備がないか、よくご確認ください。
・用紙サイズはＡ４に統一し、上記の書類を折り曲げずに番号順に「クリップ止め」でセッ

トし、（３）の送付先へお送りください。
②応募書類の作成方法について
・すべての応募書類はパソコン入力により作成してください。手書きは失格となります。
・文字以外の「○」の記入等も手書きではなく、必ずパソコン入力してください。
・応募書類の様式は当校のホームページのトップにある「ダウンロード」をクリックして頂き、「受講申込書・推薦書・原稿用紙等」のボタンからダウンロードした電子データをご使用ください。
③機関派遣で受講する場合の受講申込書の「所属長役職」、「所属長名」及び公印について
・所属長は、当会からの特段の指定はありません。本件事務処理の関係などでご都合の良い所属長をご記入ください。また、所属長の役職名での公印が無い場合には、私印で構いません。なお、同一機関で複数名受講される場合は所属長を同一人にしてください。
④写真について
・応募書類に使用する写真は、３ヶ月以内に撮影した同一の写真（縦４.５ｃｍ×横３.５ｃｍ、白黒でもカラーでも可、脱帽正面向、胸から上の半身）で、背景は無地で明瞭な証明写真（不鮮明な場合は再提出していただきます）を貼り付けてください。
・面接の際にメガネを使用する場合は、メガネを着用して撮影してください。
・面接当日に応募書類に貼付された写真が本人と著しく異なる場合は、身分証明書等により本人確認をする場合がありますのでご了承ください。

（３）応募書類の送付
①送付先
〒812-0013　福岡市博多区博多駅東二丁目９番25号　アバンダント８４　２Ｆ
一般社団法人　福岡県中小企業診断士協会　登録養成課程担当
電話　０１２０－９４７－５１８
②封筒
・角２サイズ（240ｍｍ×332ｍｍ）の封筒へ書類を折り曲げずに封入してください。
・封筒の表左隅に、<u>中小企業診断士登録養成課程申込書類在中と朱書き</u>してください。

◆書類送付に関する留意点
①送付の方法について
・応募書類は郵送または宅配便にてお送りください。
・本会への応募書類の持込み、ＦＡＸ、Ｅ－ｍａｉｌでの申込みは受付けておりません。
②同一機関で応募者が複数の場合
・同一機関で応募者が複数の場合には、応募書類は同じ封筒に封入して構いません。

（４）書類の受付期間（〆切厳守）
・２０２２年7月１日（金）～９月１２日（月）必着
※受付期間を過ぎて到着した応募書類は無効となります。

◆書類の受付に関する留意点
①書類到着の確認について
・簡易書留や特定記録郵便をご利用されることをお勧めいたします。引き換え番号をもとに、配達状況～完了までを郵便事業株式会社のホームページで検索することが可能です。

４．個人情報の取り扱い
当登録養成課程の応募のためにご提出をいただいた個人情報については、第６期中小企業診断士登録養成課程における選考及びそれに伴う事務処理に関してのみ使用します。

５．選考方法
（１）書面審査
①応募の際に下記テーマに基づき作成した８００字以内の小論文を提出していただきます。

[第６期審査テーマ]
　あなたは、当会の登録養成課程で学んだことを、中小企業診断士として、地域・社会の発展にどのように貢献していきたいと考えていますか。
　また、そのために、当会の登録養成課程に於いて、同期受講生の方たちと、どのような姿勢で演習や実習にのぞみ、何を学んでいきたいと考えていますか。
　さらに、修了後はどの様な領域で成果を出していきたいと考えていますか。
　４００字詰め原稿用紙２枚以内で、なるべく多くの行を使って、具体的に記述して下さい。

②提出された小論文は当会に設置した受入審査委員会において当登録養成課程の実施目的や書面審査基準に基づいて評価・選考を行い、書面合格者を面接予定者として決定します。

（２）面接審査
書面審査に合格した面接予定者を対象に面接審査（自己紹介プレゼン含む）を実施し、その結果を受入審査委員会において審査し、面接合格者（受講決定者）等を決定します。

６．合格発表
（１）面接予定者の発表
①発表日時：２０２２年9月２２日（木）
②発表方法：合否は全員へメール、合格者のみ面接票を郵送いたします。

（２）受講決定者及び補欠者発表
①発表日時：２０２２年１０月１２日（水）

②発表方法：当協会専用 HP に掲載します。また、受講決定者及び補欠者に合格通知を郵送します。

（３）結果の通知
書面審査の結果は、本人または派遣所属長にメール及び文書で通知（郵送：面接予定者のみ）し、面接審査の結果は受講決定者及び補欠者のみ当協会専用 HP に掲載し、合否通知を本人または派遣所属長にメール及び文書で通知（郵送：受講決定者及び補欠者のみ）します。
書面審査及び面接審査の得点等についてはお知らせしていませんのでご了承ください。
（４）補欠者の取り扱いについて
合格者の受講辞退が生じた場合には、随時、補欠者の方に対してお電話で繰上げ受講の意思確認を行った後、受講決定通知書等を発送します。

◆書面審査及び面接審査の結果発表に関する留意点
①受付番号について
・応募書類受理後、当会から受付番号を記入した「受付票」が送付されますので、書面審査及び面接審査の結果発表は受付票の番号でご確認ください。

②合否の問い合せについて
・面接予定者、受講決定者のそれぞれの合否発表に関する電話等によるお問い合わせには一切お答えできません。

７．受講料
275 万円（受講料等 250 万円・消費税 25 万円）
内訳（入学金：33 万円、前期受講料：121 万円、後期受講料：121 万円）

※受講料の納入
・納入期限
入　学　金：33 万円(入学金 30 万円・消費税 3 万円)２０２２年１０月２０日（木）まで
前期受講料：121 万円　(110 万円・消費税 11 万円)　２０２２年１０月２０日（木）まで
後期受講料：121 万円　(110 万円・消費税 11 万円)　２０２３年　６月　２日（金）まで
※「後期受講料」の振込は、「経営診断Ⅰ（前期課程）」の修了認定者のみです。
・納入方法受講決定者へ送付する通知書に記載された納入方法に従い、全額前払いで受講料を納入していただきます。
・未納による退校もあります。

※その他の経費負担
①実習に伴う経費
・約５０日程度の実習を予定しております（実習企業は福岡近郊の中小企業を予定）。実習に係る資料収集費、交通費、宿泊費等について、受講者または派遣元機関で負担していただきます。

８．その他に関するＱ＆Ａ

Ｑ１：受講期間中に退校となることや、修了できない場合はありますか？

Ａ１：あります。研修で学んだ内容に関して修得水準に達しない場合は期の途中でも退校となり、修了証書は交付されません。所定の出席率に達しない場合も修了証書は交付されません。

Ｑ２：教育訓練給付金が支給されるコースに該当しますか？

Ａ２：当課程は一般教育訓練給付金の更新申請中です。指定の可否連絡は令和 4 年 8 月下旬から 9 月上旬に通知される予定となります。

再指定が確定次第、当登録養成課程ホームページ等にてお知らせいたします。

支給要件を満たす方は、当課程修了後、所定の手続を経ることで給付金（上限 10 万円）が支給されます。

詳細は以下のサイト（ハローワークインターネットサービス「教育訓練給付金制度」）をご確認ください。https://www.hellowork.mhlw.go.jp/insurance/insurance_education.html

Ｑ３：働きながら、受講は可能ですか？

Ａ３：原則的には平日は夜間と土曜日としていますので、働きながらでも受講は可能です。

Ｑ４：失業保険を受給しながら受講できる、職業訓練校に認定されていますか？

Ａ４：職業訓練校には認定されていません。

Ｑ５：自動車での通学は可能ですか？

Ａ５：自動車での通学は控えて頂き、公共交通機関をご利用ください。

受講申込書（機関受講）記入例

様式１

一般社団法人　福岡県中小企業診断士協会　　受付番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿（当会記入）

代表理事殿

受 講 申 込 書

（第６期　中小企業診断士登録養成課程）

作成日　2022 年○○月○○日

申込種別	①機関申込 ・ ②個人申込　（←いずれかを○で囲ってください）		
フリガナ	フクオカ　タロウ	生年月日	S○○年○○月○○日生
氏　名	福　岡　　太　郎　（福岡）	年　齢	○○　歳
		性　別	男　性 ・ 女　性
本人現住所	〒XXX－XXXX 福岡県○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号　○○コーポ１０２号室		
本人連絡先	TEL：０９△－△△△－△△△△ FAX：０９△－△△△－△△△△	携帯電話：０９０－△△△△－△△△△ E-mail：fukuoka-taro@△△△.ne.jp	
緊急連絡先（本人以外）	TEL：０９０－△△△△－△△△△	氏名　福岡　一郎　（続柄）父	
フリガナ	○○ショウコウカイギショ	所属長役職	事務局長
派遣元機関名（個人の方は記載不要）	○○商工会議所	所属長名	商工　一郎
			○○商工会議所
派遣元機関住所（個人の方は記載不要）	〒XXX－XXXX 福岡県○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号　○○ビル３F		
派遣元機関連絡先	TEL：０９△－△△△－△△△△ FAX：０９△－△△△－△△△△	E-mail：jinji@△△△△.or.jp	
受講者所属部課	総務部　総務課	受講者役職	係長
事務連絡者所属部課	人事部　研修課	フリガナ	ジンジ　ハナコ
		事務連絡者名	人事　花子
（備　考）※受講者の所属先と事務連絡先が異なる場合（例：受講者は○×商工会所属、事務連絡先は○×県連合会）には、事務連絡先の住所等は備考欄に記入して下さい。			
実務経験年数	通算　○○年○ヶ月　（登録養成課程開講日現在）		
パソコン操作に関する基礎知識	・ワープロ機能を使って文書・図表などを作成 ①できる　②マニュアルを見ながらできる　③できない ・表計算機能を使って図表・簡単な計算式などを作成 ①できる　②マニュアルを見ながらできる　③できない ・プレゼンテーション機能を使って効果的な説明資料を作成 ①できる　②マニュアルを見ながらできる　③できない		

受講料（当会記入）	受付手数料（当会記入）

受講申込書（個人受講）記入例

様式１

一般社団法人　福岡県中小企業診断士協会　　受付番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿（当会記入）

代表理事殿

受 講 申 込 書

（第６期　中小企業診断士登録養成課程）

作成日　2022 年○○月○○日

申込種別	①機関申込　・　②個人申込　（←いずれかを○で囲ってください）		
フリガナ	フクオカ　ハナコ	生年月日	S○○年○○月○○日生
氏　名	福　岡　花　子　（福岡）	年　齢	○○　歳
		性　別	男　性　・　女　性
本人現住所	〒XXX－XXXX 福岡県○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号　○○マンション１０２号室		
本人連絡先	TEL：０９△－△△△－△△△△ FAX：０９△－△△△－△△△△	携帯電話：０９０－△△△△－△△△△ E-mail：fukuoka-hanako@△△△. ne. jp	
緊急連絡先（本人以外）	TEL：０９０－△△△△－△△△△	氏名　福岡　一郎　（続柄）父	
フリガナ		所属長役職	公印（必須）
派遣元機関名（個人の方は記載不要）		所属長名	
派遣元機関住所（個人の方は記載不要）	〒		
派遣元機関連絡先	個人受講の方は、太枠内の記入不要です。		
受講者所属部課			
事務連絡者所属部課		フリガナ	
		事務連絡者名	
（備　考）			
実務経験年数	通算　○○年○ヶ月　（登録養成課程開講日現在）		
パソコン操作に関する基礎知識	・ワープロ機能を使って文書・図表などを作成 ①できる　②マニュアルを見ながらできる　③できない ・表計算機能を使って図表・簡単な計算式などを作成 ①できる　②マニュアルを見ながらできる　③できない ・プレゼンテーション機能を使って効果的な説明資料を作成 ①できる　②マニュアルを見ながらできる　③できない		

受講料（当会記入）	受付手数料（当会記入）

履歴書記入例（１ページ目）

様式２

第６期　中小企業診断士登録養成課程

受付番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（当会記入）

履 歴 書

作成日　2022 年○○月○○日

フリガナ	フクオカ　ハナコ	生年月日	S○○年○○月○○日生
氏　名	福　岡　　花　子　（印省略）	年　齢	○○　歳
		性　別	男　性　・　女　性
本人現住所	〒XXX－XXXX 福岡県○○市○○区○○町○○丁目○○番○○号　○○マンション１０２号室		
本人連絡先	TEL：０９△－△△△－△△△△ FAX：０９△－△△△－△△△△	E-mail：　fukuoka-hanako@△△△. ne. jp	

年号	年	月	主な学歴・職歴・賞罰
			＜学歴＞
平成	○○	3	△△県立○○高等学校　普通科　卒業
平成	○○	4	××大学　経営学部　経営学科　入学
平成	○○	3	××大学　経営学部　経営学科　卒業
			＜職歴＞
平成	○○	4	株式会社■■■　情報企画部　開発課　入社
平成	○○	9	株式会社■■■　情報企画部　開発課　退社
平成	○○	4	×××株式会社　製造企画部　調査課　入社
平成	○○	3	×××株式会社　製造企画部　調査課　退社
平成	○○	4	○○商工会議所　総務部　総務課　入所
令和	○○	○	〃　現在に至る

保有資格	・弁護士　・公認会計士　・税理士　・社会保険労務士　・情報処理技術者 ・会計士補　・簿記検定試験（検定名：日商簿記／２級）　・技術士 ・その他（　　）

履歴書記入例（２ページ目）

様式２続き

受付番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（当会記入）

●自己紹介

志望動機 私の実家は中小企業を経営しており、・・。このような経験から、自分自身で地元地域の中小企業の経営支援を行い、地域の発展に広く貢献できる中小企業診断士になりたいと・・。
登録養成課程における研究課題または興味のある科目 財務・会計に詳しくなりたいと思います。大学時代の専攻は・・・。
これまで、仕事及び仕事以外で特に力を注いだこと 山を美しくしたいと思い、・・・・・・・・・・・・・・・・・・山登りをしながらゴミを拾うことに力を注いでいます。特に～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・。
その他自己 PR 等 おとなしいという評価を受けることが多いのですが、社会へ貢献したいと思う情熱は～・・。

●健康状態についての本人の所見

現在の健康状態	**(良好)・　経過観察中　・　加療中**

●個人でお申込みの方のみご記入下さい

登録養成課程修了後の活動方針 登録養成課程終了後は現在勤務している会社を退職し、中小企業診断士として独立して・・・・・・・・・・の広い視点から、・・・・・・に困っている中小企業の支援活動に取り込もうと思っています。
登録養成課程受講に関する会社等との調整状況（会社等にお勤めの方のみご記入ください） 受講が決定した場合には、会社の人事に対して・・・退職する意思を既に伝え、了承されています。

推薦書記入例

受付番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（当会記入）

推　薦　書

一般社団法人　福岡県中小企業診断士協会
代表理事殿

派遣先機関名　○○商工会議所
所属長役職　事務局長
所属長氏名　○○　○○　公印

○○商工会議所所長印

下記の者を当機関の中小企業の支援に係る業務に従事させたいので「第６期　中小企業診断士登録養成課程受講申込書」に、本推薦書を添えて受講の申し込みをいたします。

受講者所属部課・役職　総務部　総務課　係長
受講者氏名　福岡　太郎

１．推薦理由

当会議所から応募した福岡太郎は、・・・・・・・・・・・、地元中小企業の経営者からも高い信頼を得ており、・・・・・・・・・・の実現に向けた熱意も高く、・・・・・・・パソコンのスキルアップについても自主的に・・・・・・・。当会議所として・・・・・・・・・・・と考え、推薦いたします。

２．当登録養成課程終了後に配置する部課名・活動内容（予定で結構です）

福岡太郎は現在総務課に所属しておりますが、当登録養成課程終了後は経営相談室に配置する予定です。
経営相談室は中小企業の・・・・・について支援を行うことが主な業務内容となっており、福岡太郎には・・・・・・・のリーダーとして活躍を期待しています。

３．貴機関が当会の登録養成課程を選択した理由

博多駅近隣での開催ということで、仕事をしながら中小企業診断士の資格が取得できることが魅力です。また、指導員が全員現役の中小企業診断士ということで、実践に即した指導を受けられると判断したためです。

４．貴機関における当登録養成課程への派遣に対する方針・取り組み、今後の派遣計画等

当会議所は中小企業診断士の資格を取得することを職員に推奨しております。・・・・・・・・・・・・・・・・
今後も１次試験合格者が出た場合には、貴会の登録養成課程へ派遣するため、予算化する予定にしています。

審査資料　テーマと作成上の注意

１．　テーマ

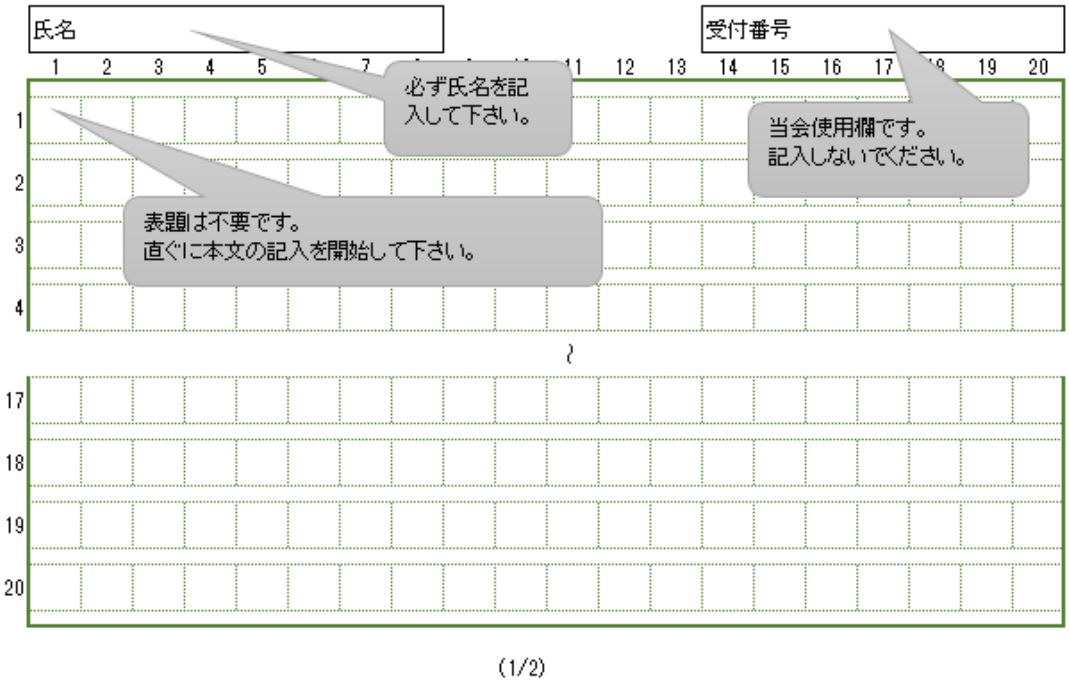
あなたは、当会の登録養成課程で学んだことを、中小企業診断士として、地域・社会の発展にどのように貢献していきたいと考えていますか。 また、そのために、当会の登録養成課程に於いて、同期受講生の方たちと、どのような姿勢で演習や実習にのぞみ、何を学んでいきたいと考えていますか。 さらに、修了後はどの様な領域で成果を出していきたいと考えていますか。 ４００字詰め原稿用紙２枚以内で、なるべく多くの行を使って、具体的に記述して下さい。

２．　作成上の注意

（１）　当会ＨＰより原稿用紙のデータ（Word 様式）をダウンロードしてパソコンで作成して下さい。

（２）　審査資料（小論文）のご提出は２枚までです。（３枚以上は不可）

（３）　用紙の左上にある「氏名欄」には必ず氏名を入力して下さい。



健康診断書記入例（様式は問いません）

一般社団法人　福岡県中小企業診断士協会　　受付番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿（当会記入）
代表理事殿

健 康 診 断 書

氏　　名：　福岡　太郎　　性　　別：（ 男性 ・ 女性 ）

生年月日：（19〇〇　年　〇月　〇　日　生）　年　　齢：（　〇〇　　歳 ）

身　　長：（ 〇〇〇 ．〇　ｃｍ）　体　　重：（　〇〇．〇　ｋｇ）

血　　圧：　最高　〇〇〇　最低　〇〇　尿　　：たんぱく（－）糖（－）

視　　力：　右　〇　．〇　左　〇　．〇　（メガネ・コンタクト使用の場合は矯正視力を記入してください。）

聴　　力：　日常会話に　（ 支障なし ・ 支障あり ）

胸部Ｘ線：（直接・間接）　所見（　異常なし　　）

既往歴　：　特記事項無し

自覚症状：　特になし

他覚症状：　異常なし

総合所見：　異常なし

医療機関名　　：　〇〇病院

医療機関住所　　：　福岡県福岡市〇〇区〇〇町△△

医療機関電話番号：　０９△　（　△△△　）　△△△△

判定医師名　　：　〇〇　〇〇　　印

判定日　　：　2022 年〇〇月〇〇日

本診断書は、概ね１年間にわたる研修を、心身の健康状態に支障なく受講いただけるかを判断する為に提出していただいております。
判定日時点の健康状態を、上記基準（下線部）に照らして意思に判断してもらい、総合所見を記入してもらってください。